

国際交流会館レジデント・アシスタント（RA）募集

名古屋大学教育推進部学生交流課では、名古屋大学国際交流会館（留学生用宿舎）で平成30年（2018年）3月末からレジデント・アシスタント（RA）として実習を開始できる学生を募集します。

RAとは：大学の留学生宿舎に居住し、宿舎運営の補助をしながら居住者の生活を支え交流を促進する役割を担うアシスタント学生のこと。RAは同時に、実習（大学での研修や宿舎での活動）を通して異文化対応力やコミュニケーション力の向上をはかり、課題解決能力を有する人材として成長することが期待されています。

記

1. 応募資格

次のすべての条件を満たす方

- ① 平成30年4月現在、本学の正規学生（大学院生または学部3年生以上）であり、在籍1年以上を経ている方
- ② 名古屋での生活や名古屋大学の規則を理解している方
- ③ 国際交流や留学生支援に関心があり、他のRAと協力してRA実習に責任を持って取り組める方
- ④ 国際交流会館において居住者（留学生(研究者を含む)）と共に生活し、自らもその規則を遵守できる方
- ⑤ 留学生や関係教職員、地域の人々とコミュニケーションをとり、緊急対応ができる日本語および英語の言語能力を有している方

2. RA実習の内容

- ① 居住者入退居時の事務手続き補助およびオリエンテーション実施
- ② 留学生の生活上のサポートやルールについてのアドバイス
(心身の悩みやストレスなどの相談は大学内の専門部署を紹介する)
- ③ 居住者間・学生間や地域における交流促進のためのイベント企画・運営
- ④ 夜間の緊急対応（他のRAたちと協働して行う）
- ⑤ 大学によるRA研修会（2ヶ月に1回程度）、防災訓練（年2回程度）および各宿舎におけるRAミーティングへの参加
- ⑥ 大学が定めた計画書や報告書を定期的に提出し、それらへの助言・指導を受けること

3. 募集人数 9～10名程度

4. RA を募集する国際交流会館

- ・インターナショナルレジデンス東山（千種区不老町 1）
- ・インターナショナルレジデンス山手（昭和区高峯町 165）
- ・インターナショナルレジデンス妙見（昭和区妙見町 40）
- ・留学生会館（昭和区陶生町 2-23-1）
- ・猪高町宿舍（名東区亀の井 2-38）

5. 入居日（相談に応じます）・入居期間

平成 30 年 3 月下旬入居予定

入居期間原則 1 年間（ただし、本学が RA として不適任者であると判断した場合、期間途中でも実習を中止することがある。単年度更新で、評価に応じて延長の可能性もある。）

6. 居住に係る経費

国際交流会館の家賃を免除する。ただし名古屋大学国際交流会館規程で定める館費（共益費、光熱水料）を徴収する。

7. 提出書類及び提出期限

提出書類はメールに添付して提出すること（タイトルは「RA 応募(氏名)」とする）

1) 提出書類

- ① 履歴書 ※ 様式自由、写真はデータで添付すること
- ② 志望理由書 ※ 自己 PR、国際交流の経験等を A4 用紙 1 枚程度にまとめたもの

2) 提出期限 平成 30 年(2018年) 1 月 22 日(月) 16:00 必着

提出先 学生交流課 メールアドレス ised@adm.nagoya-u.ac.jp

8. 選考方法

書類選考のうえ面接を行い決定する。

面接の日程は、後日連絡する。（1 月下旬頃を予定）

1 月中旬に学内で説明会を行なう予定です。